



あまくさ 市議会だより

第7号

2014(平成26年)

2.15

倉岳えびす祭り

豊漁・豊農を願って



倉岳町

- 新庁舎建設に関する調査・研究報告…… p 2
- 第2回政策討論会・
議会報告会を終えて…… p 3
- 平成24年度決算報告…… p 4
- 補正予算の主な内容・条例改正…… p 5
- 常任委員会報告…… p 6~7
- 一般質問…… p 8~15
- 議会のQ&A・議長日記・
海道をゆく・編集後記…… p 16

平成25年第4回定例会会議日程

- 12月 3日 本会議／開会、市長提出議案の上程及び説明
- 12月 6日 本会議／市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 12月11日 本会議／一般質問
- 12月12日 本会議／一般質問
- 12月13日 本会議／一般質問
- 12月16日 市民生活委員会・建設経済委員会
- 12月17日 総務政策委員会・教育厚生委員会
- 12月20日 本会議／委員長報告・質疑・討論・採決、閉会

新庁舎建設に関する調査・研究報告

庁舎建設に関する特別委員会

庁舎建設に関する特別委員会は、市役所庁舎の建設における調査・研究を目的に、平成23年9月定例会において設置し、これまで19回にわたり委員会を開催しています。その調査・研究結果については本会議で計4回の中間報告を行ってきましたが、その後も公募型プロポーザルに対する調査、くまもとアトポリス参加施設及び他自治体の庁舎を視察しておりますので、その概要等について報告します。

平成25年9月22日、天草市民センターホールにおいて、くまもとアトポリス事業による公募型プロポーザルの2次審査が行われ、「山本理顕設計工場」に決定した。委員会を10月10日に開催し、執行部と「山本理顕設計工場」出席のもと、次のとおり説明を受けた。

改めて実施し、免震・耐震も検討する。

ワークシヨップ、議会の意見を取り入れられる期限は。

今年度中までにご意見を頂きたい。

人口と職員減が進む中、庁舎の規模が過大である。また、示された予算内で工事は行えるのか。

庁舎の規模は、ワークシヨップや議会の意見を踏まえ、改めて検討する。工事費は、本体建築予算を55億円と見ているが、部材等の上昇が考えられる。

9月議会で「新庁舎建設事業」の全体概要が見えないとの理由で附帯決議を付した件に関して、基本計画以外に想定される費用は。

基本計画以外に想定される費用は、隣接地取得費・補償費8、

視察研修

- くまもとアトポリスに参加した県内3カ所の学校施設
- 宇城市立豊野小学校
- 熊本県立球磨工業高等学校
- 宇土市立宇土小学校
- 市役所庁舎2カ所
- 大分県豊後大野市 新庁舎
- 熊本県山鹿市新庁舎（建設中）

参考

注①：PC（プレキャスト）工法
事前に成形したコンクリート部材を工場生産し、その部材を建設現場に運び込みつなぎ合わせる工法。

注②：免震（めんしん）構造
地震力を抑制することによって構造物の破壊を防止する構造。耐震は地震力を受けても壊れない（耐える）ことを指し、免震は地震力をなるべく受けたくない（免れる）ことを指す。

以上、本特別委員会における審査概要等について報告しましたが、今後も、あらゆる角度から調査・研究を進めていきます。

第2回政策討論会を開催

天草エアラインの現状と課題について

平成12年に就航し、今年で14年目を迎える天草エアラインのダッシュ8。現在、燃料の高騰、機体の老朽化、また採算の取れる乗客率の確保など、多様な問題を抱えていることから、市議会でも調査研究を進めるべく11月19日に政策討論会を開催しました。

討論会では議長を座長として開会。はじめに市に対し状況報告を求めた。

説明 平成24年度の総収入額は約7億9,000万円、総費用及び整備費は約11億7,000万円、現在、県及び天草地域で約4億円の補助を行っており、今後も行政側からの補助がなければ運行出来ない状況。

機体においては、平成27年度に大規模な機体整備（約3億円）を控えていることから、現滑走路で運用可能な機体（フランス製の新機種約20億円等）を検討している。購入については、今後、県・上天草市・天草市・苓北町で調整を行い、平成26年度発注、27年度の導入を目指したい。

質疑

問 機体購入に係る負担割合は。
答 県をはじめ関係自治体等で協議を進めているが、県の状況も厳しいとの話を聞いている。
問 機体を購入する際、合併特例債の活用は可能か。
答 可能である。



問 新機種を購入した際の運行経費は。
答 試算では5,000万円ほど高くなる。

問 機体購入のスケジュールは。
答 機体発注から納品に1年かかる見込み。平成26年度中には決断が必要。

問 滑走路の延長は出来ないのか。
答 盛土、橋を架けるなどが考えられるが、費用的に厳しいと考えている。

要望 機体購入までのスケジュールや5者協議の推移、購入に当たってのメリット、デメリット等を明文化し示していただきたい。

議会報告会を終えて

2年間で34回開催しました

市議会の動きや役割を市民の皆さんに知っていただくとともに、市民の皆さんの声を拝聴し市政に届けるため、平成24、25年の2年間、各地区で34回にわたり議会報告会を実施しました。

報告会では、さまざまな貴重なご意見をいただきました。中には一般質問等でも質した議員もありましたが、まだまだ皆さんの期待にそうまではないところと改めて気を引き締めたいところとです。

今後も引き続き各地域に足を運び、皆さんの声を聴かせていただくべく議会報告会を開催していきます。議会としましては皆さんのご意見をもとに、議員間で積極的に意見交換を行う政策討論会を開催し、市民の声が届く、また市民に活用される地方自治の骨格機関を目指していきます。

今後とも天草市の現状や将来を見据えた建設的なご意見、ご提案をよろしくお願ひします。



昭和41年に建設された現庁舎

決算報告

一般会計 **521億6,805万315円** **認定**
 特別会計 **290億6,137万6,885円** **認定**
 企業会計(水道・病院事業)についても認定しました。

一般会計

歳入について

●歳入について
 不能力損額の推移。
 平成22年度3,336万円、同23年度4,957万円、同24年度8,749万円。平成24年度は、会社倒産等が増加している。
 都市計画税の充当状況。
 本渡地区の下水道事業と起債の元利償還に充当。
 課税の不公平感があり、都市計画区域の見直しを要望。

歳出について

●歳出について
 航路の利用状況。
 御所浦・水俣航路は、平成23年度2,589人、同24年度3,191人と増えている。
 投票区の見直しについて。
 2平方キロメートルの選挙区で有権者が500人未満の選挙区を対象に、対象地区の了解を得てから、利用しやすい施設に統合を進めている。
 投票所までの交通手段の配置や見直しについて検討を要望。(「要望書」が提出された横浦地区については、投票所の増設を行う。)
 人間ドック健診事業の受診。
 対象者の11・5%。
 2歳刻みとするように強く要望。
 不法投棄パトロールの状況。
 不法投棄発見時、土地所有者に連絡。特に悪質の場合は、保健所や警察とも連絡を取り合い対応している。
 空き店舗対策事業補助金の効果。
 やむを得ず撤退された4件。他は営業を継続しており、効果は充分にある。
 中小企業等短期資金貸付金の廃止について。
 引き続き融資以外の中小企業支援制度について検討中。
 世界ジオパーク認定の推移。
 来年度の日本ジオパーク認定をめざしている。
 港湾事業の計画。
 昨年度、港湾の長寿命化計画を策定したので、それを基に取り組む。

特別・企業会計

国民健康保険特別会計

●国民健康保険特別会計
 特定健診の受診率の状況。
 市全体の平均は36%。21〜48%と地域でバラツキがある。24年度から臨時職員を2名雇用し、未受診者への訪問調査等を実施して、受診促進に努めている。
 簡易水道事業特別会計
 水道料金徴収業務等の外部委託の効果について。
 職員7名体制で行っていた業務を委託して1名体制にしたことで、組織のスリム化が図られた。
 有収率について。
 平成22年度は74%、同23年度は77%、同24年度は79%と年々上昇している。漏水は、年度別に地域を限定して集中的な調査委託を実施している。

病院事業会計

●病院事業会計
 各市立病院の主な課題。
 4病院とも黒字となり安定した経営ができています。牛深市民病院は、常勤医師の確保に努める。栖本病院は、結核病棟を今後どのようにするか検討している。新和病院は、リハビリテーションも活発で問題なく、河浦病院は医師の充足率が80%で、医師確保が喫緊の課題。
 水道事業会計
 給水停止に至るまでの手続きと件数。
 給水停止を実行するまでには、督促状の発送を行った上で、最終的には給水停止決定通知書を発送するなど一定の猶予期間を設けている。督促状を700件程発送、ほとんど納入されている状況。最終的な給水停止件数は、簡易水道を含めて、毎月10戸ほど。
 水は重要なライフライン。慎重な対応をしていただきたい。

インショップモデル事業の成果。
 数は少ないが、直接取り引きされる商品も出てきた。26年度も継続して、流通対策に力を入れる。
 オリブの島づくり計画。
 これまでの推移を検証して26年度の見直しを行う。
 オリブ関連企業を育て、雇用も図っていくよう要望した。
 天草産材利用促進事業補助金について。
 天草産材を使用できない浴室等の補助制度の新設を検討。
 水産研究センター費における効果等。
 地域の漁場の環境及び病気の種類、研究等の情報提供や管理型の養殖や資源管理型の漁業推進を行っている。
 磯焼けが問題となっているため、全国の事例で天草の海にあったものを模索し、区域を決めて取り組んではどうか。

12月定例会 一般会計・特別会計補正予算

金額は、万円未満を四捨五入しています。

一般会計補正予算: 9億9,600万円を追加 予算総額: 545億9,068万円

補正予算の主なもの

●財政調整基金積立金 10億2,245万円

●コミュニティセンター管理運営事業 1,114万円

コミュニティセンターの指定管理制度移行に伴う施設整備経費



●農地集積協力金交付事業 110万円

- ・0.5ha以下: 30万円×2人
- ・0.5ha以上: 50万円×1人

●離島医療・福祉推進環境整備事業 604万円

御所浦地域住民の健康運動推進施設改修事業費の増



●有害鳥獣捕獲対策事業 2,800万円

捕獲頭数の増に伴う報奨金の増(当初、4,500頭の捕獲を想定していたが、3月末までに8,000頭の捕獲が予定されるための増額。)



●観光イベント実施事業 350万円

「ふるさと祭り東京」での牛深ハイヤ祭りPR活動に伴う補助

特別会計補正予算: 6億6,362万円を追加 予算総額: 311億1,733万円

特別会計名称	補正額	補正後の額
国民健康保険	5億 93万円	149億 133万円
介護保険	1億5,030万円	106億2,966万円
後期高齢者医療	▲745万円	11億8,699万円
公共下水道事業	569万円	11億5,933万円
特定環境保全公共下水道事業	378万円	4億5,178万円
農業集落排水事業	▲141万円	5,152万円
漁業集落排水事業	130万円	4億 864万円
浄化槽市町村整備推進事業	587万円	1億5,248万円
簡易水道事業	253万円	18億2,181万円
国民健康保険診療施設	▲294万円	1億8,332万円
歯科診療所	762万円	5,670万円
斎場事業	財源内訳の変更	1億1,379万円

条例改正

重要文化的景観整備事業分担金徴収条例

個人等の財産である重要な構成要素の復旧修理等を、市が実施主体となつて行う場合に、所有者等である受益者から分担金を徴収するもの。

補助事業対象は200万円以上で、国が1/2を負担し、残りを個人で65/100、市で35/100負担する。



天草宝島国際交流館ポルトの指定管理者の指定について

- ◆指定管理者となる団体: 「一般社団法人 天草宝島観光協会」
- ◆指定管理期間: 平成26年4月1日から平成29年3月31日まで
- ◆指定管理料: 4,310万円 (3年間)



12月6日の本会議で付託された案件（条例8件、補正予算15件、その他5件）を4つの常任委員会にて審査しました。委員会審査における主な質疑とその答弁等について紹介いたします。

総務政策常任委員会

天草広域連合規約の一部変更について
問 天草広域連合規約の一部変更の内容は。

答 天草広域連合事務所が、平成26年3月24日、本渡町広瀬に建設中の新庁舎に移転することに伴い、広域連合の規約を変更すべく、関係市町の同文議決が必要になった。

問 現庁舎、土地の移転後の活用は。
答 移転後は庁舎を閉鎖し、引き続き広域連合の管理とするものの、所有が長引くと構成市町での負担も随時生じることから、今後の利活用のほか、所有権移転も含め検討中である。

一般会計補正予算（第5号）所管部門について
問 コミュニティセンター指定管理

問 「天草宝島国際交流会館ポルト」の指定管理者として、「一般社団法人 天草宝島観光協会」を非公募で選定した理由は。
答 1つ目に、観光客誘客に関する各種事業、旅行業、天草の情報発信などの事業を実施している団体でポルトの設置目的に関するノウハウや経験を有している。
 2つ目に、ポルトの開設当初より入居し、施設管理にも精通・ポルトと観光協会の案内窓口業務を一体管理でき、利用者の利便性の向上やスムーズな管理運営が出来る。
 3つ目に、ポルトを基点とした街歩きなどの観光メニューの開発や交流イベントの開催、商店街と連携した各種事業の展開が見込まれることから、商店街の活性化や観光拠点としての機能強化を図ることが出来る。

問 「天草キリシタン館」「文化交流館」の指定管理者制度の導入の時期及び公募先について。
答 導入の時期については、ポルトの3年後の更新時期を迎えるまでに検討する。
 公募先については、3施設の一体的な活用を図るまちづくり交付金事業からの経緯もあるので、念頭にお

業務で、平成25年度に先行して実施した35地区の現況について。

答 委託当初に状況調査を行ったほか、8月から9月にかけて委託した振興会を巡回するなど定期モニタリングを実施した。振興会からは、管理・運営について特に問題は無く、地域住民の反応もおおむね良好との意見を得た。

市民生活常任委員会

一般会計補正予算（第5号）所管部門について
問 国民年金システムの改修内容は。

答 国民年金法の一部改正に伴い、国民年金保険料免除の遡及期間が、現行では直近の7月までの遡りとなっているが、保険料の納付が可能である過去2年分まで、遡及して免除を行うことが出来るように変更されたため、システム改修に係る経費について補正した。

簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について
問 「高料金対策」について。

答 水道料金は水道施設の建設や維

き検討する。

一般会計補正予算（第5号）所管部門について
問 林業振興費に計上の有害鳥獣捕獲対策事業、報償金の2,800万円の説明を。

答 当初予算で4,500頭分の3,600万円を計上していたが、本年度11月末までに4,447頭のインシシが捕獲され、このまま推移すると3月末までに約8,000頭の捕獲が想定され、3,500頭分の報償金の2,800万円が不足するため補正する。

問 捕獲頭数の増加の理由について。

答 捕獲隊員の方の積極的な捕獲活動と合わせて、昨年度、国の補正予算として有害鳥獣緊急捕獲対策基金より、本年度からインシシの成獣1頭当たり8,000円、幼獣1頭当たり1,000円が支援され、より積極的な捕獲活動が行われている。

問 商工費に計上の牛深ハイヤ祭りPR活動補助金について。

答 平成26年1月10日から19日に東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京2014」において、天草の宝の一つである「牛深ハイヤ」を披露・PRすることにより、首都圏に

持管理費用等をもとに設定されているが、人口が少ない区域の簡易水道事業においては、高水準の料金設定をせざるを得ない現状であることから、「高料金対策費」として交付税措置がなされているため、一般会計からの繰入金により水道料金が高水準になることを抑制している。
 また、上水道事業区域の五和と御所浦でも高料金対策として措置している。

建設経済常任委員会

天草市民センター条例の一部を改正する条例の制定について
問 新体育館の供用開始時期及び料金は。

答 供用開始を平成26年4月1日に予定している。

使用料及び照明料については、平成23年4月1日の使用料改正のみに策定した、社会体育施設の基本方針により設定し、規模・設備がほぼ同じである牛深総合体育館に準じている。
 冷暖房使用料については、県内の同規模体育館を参考に設定した。

おける天草市の情報発信及び認知度拡大、都市間交流の促進を図るもので、これに伴う関係費用総勢58名分を、牛深ハイヤ祭りPR活動補助金として交付するもの。



ふるさと祭り東京2014のようす

教育厚生常任委員会

天草市社会教育委員設置条例の一部を改正する条例の制定について
問 天草市社会教育委員設置条例の改正内容は。

答 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行により、社会教育法が改正され、社会

■体育館使用料(個人)

区分		使用料
一般	1回当たり	100円
	定期券(1月当たり)	1,000円
高校生以下	1回当たり	50円
	定期券(1月当たり)	500円
照明灯(1時間当たり)	全面	900円
	半面	450円
	1/3面	300円

■冷暖房使用料

区分	使用料(1時間当たり)
体育館	3,000円

※1時間未満の端数があるときは、1時間として計算する。

■体育館使用料(団体)

区分		使用料(1時間当たり)	
入場料を徴収しない場合	一般	全面	1,200円
		半面	600円
		1/3面	400円
	体育活動以外	全面	3,600円
		半面	1,800円
		1/3面	1,200円
高校生以下	全面	600円	
	半面	300円	
	1/3面	200円	
入場料を徴収する場合		全面	12,000円
照明灯	全面	900円	
	半面	450円	
	1/3面	300円	

教育委員の資格を条例で定めるもの。

問 社会教育委員の職務について。
答 地域の社会教育に関する諸計画の企画・立案、教育委員会の諮問に対する意見・具申、地域の問題解決などに必要な研究・調査を行う。

一般会計補正予算（第5号）所管部門について
問 保健衛生費における施設整備工事の内容は。

答 離島等医療・福祉推進モデル事業における健康運動事業を実施している御所浦町横浦地区に設置してあるリース式プレハブ施設の老朽化に伴い、同事業を閉校した御所浦北中学校の校舎1階の一部において同事業を実施するための施設改修工事をするもの。

問 繰越明許費に計上してある「小学校施設営繕事業（亀川小学校トイレ改修事業）」に関連し、学校トイレの洋式化について。
答 和式トイレのほうが多いが、約半数を洋式化するため計画的に改修を行っている。委員会では、災害時の避難所となる学校施設であるので、屋外トイレも含めて、洋式化に取り組みたい要望。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行なわれます。
 今回の一般質問は12月11日から13日までの3日間で行い、15人の議員が質問に立ちました。掲載原稿は質問者本人が要約したものです。

詳細はホームページで動画配信しています。

通告番号	質問者	質問事項
1	楠本 千秋	①市民の健康対策について ②ボランティアポイント制について ③畜産振興について ④市長の今後の政治活動について
2	若山 敬介	①職員等の採用及び育成について ②地域総合型スポーツについて ③農業政策について
3	古賀源一郎	①防災とコミュニティ ②市民が安心して暮らせる環境とは ③市施工部分の都市計画道路（太田町～水の平線）の進捗状況について
4	中尾 友二	①学校跡地等の市有地の活用について ②し尿収集車の外観について ③天草市安心・安全メールについて
5	赤木 武男	①天草市本庁舎建設事業について ②税の滞納に対する財産の差し押さえについて ③企業広告による雑誌スポンサー制度導入について
6	本田 武志	①天草市の「おもてなし」について ②天草市本庁舎建設について
7	浜崎 昭臣	①「準離島振興法」の法律制定に向けての運動について ②「魚貫草刈り県全国大会」について ③合併以降の天草市行政の総括と検証：均衡ある地域の振興・発展をどのように導くか ④豊かな海づくり大会を終えて、実質的な環境と健康施策の充実を原発に頼らず再生可能エネルギー推進の道を
8	蓮池 良正	①まちづくりの整備方針 ②豊かな海づくり大会を終えて、実質的な環境と健康施策の充実を原発に頼らず再生可能エネルギー推進の道を
9	中村三千人	①天草町旧国民宿舎「あまくさ荘」跡地について
10	福嶋 啓子	①都市計画道路（太田町水の平線）について ②新庁舎建設について
11	鎗光 秀孝	①防災計画について ②地域資源活用で食糧基地としての天草づくり ③地域活性化の為に公営住宅の今後の活用を
12	浜崎 義昭	①天草ジオパーク構想について ②県道龍ヶ岳線の御所浦島から横浦島に架かる御所浦第2架橋の進捗状況と今後の計画について ③社会福祉協議会御所浦支所の移転について ④投票所の変更について
13	黒田 忠広	①横浦島コミュニティセンターの避難所体制について
14	脇島 義純	①病院改革プランについて ②合併特例債について
15	宮下幸一郎	①公共利用している私有地の取り扱いについて ②防災対策について ③光ファイバー利用計画について

職員等の採用と育成について 地域総合型スポーツについて・農業政策について



若山敬介 議員

若山 多くの退職者に対して採用をどう考えるのか。また、臨時・非常勤職員に対して処遇改善の考えはないのか。

総務部長 職員の採用は、基本的に定員適正化計画に基づいて実施している。大幅な退職者数がある場合、計画の範囲内で検討している。臨時・非常勤職員の待遇改善は、育児休業制度や有給休暇制度、通勤手当等、改善すべきは積極的に取り組んでいきたい。

若山 処遇改善に向けて法律の改正を市長会で検討することはできないか。

市長 慎重な調査研究や総合的な検討を重ねて、検討したい。

若山 地域総合型スポーツにおける指導者への支援を考えていないのか。

地域振興部長 地域総合型スポーツは、心身の健全な育成や病気の予防、ひいては明るく活力ある街づくりに繋がる。指導者の確保や育成は、関係者との連携を図り、検討していきたい。

若山 農業における経営安定対策

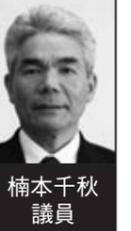
と6次産業化の取り組みは。
経済部長 減反政策において転作物への交付金が交付されている。6次産業化への取り組みも本市で6事業者が認定を受けている。

若山 職員採用は、技術系でも不足している。長期的な視点での採用を実施されるよう要望する。臨時・非常勤職員の処遇改善は、行政だけではなく、市民サービスの観点からも必要である。地域総合型スポーツの推進については、関係団体との綿密な協議が必要である。農業政策は、集積化を推進する一方、個人耕作者が、安心して生産法人等に委ねられる方策を模索すると共に、長く農業が続けられる政策の推進を要望する。



うしぶかイキキクラブのようす

市民の健康対策・ボランティアのポイント制 畜産振興・市長の今後の政治活動について



楠本千秋 議員

【市民の健康対策について】

楠本 市民の健康対策、健診（人間ドック）の3年刻みを2年に1度に出来ないか。

市長 健診体制や受診者数や費用等を含め前向きに検討する。

楠本 健康遊具設置のモデル公園の設置を。

市長 健康遊具の設置は有効で、ソフト面とハード面を併せた検討をする。

楠本 大矢崎緑地公園利用者への（トイレ増設等）有効活用を。

市長 年間を通じて利用いただいております。県へ要望しながら、利便性向上に努めていきたい。



ウォーキングを楽しむ市民の方々

【ボランティアポイント制について】

楠本 介護関係以外の社会貢献活動

動への取り組みは出来ないのか。
市長 ポイント制度に多くの市民が参加・活動されるような、より効果的な制度を研究したい。

【畜産振興について】

楠本 遠隔地支援として天草・熊本間の輸送費支援で購買者の参入を。

市長 天草は、国の支援事業に該当しないが、関係団体と協議する。

【安田市長の今後の政治活動について】

楠本 市長は来春任期を迎えられます。引き続き天草市政運営を続けて頂きたいと思いますが、今後の政治活動をどうされるのかお尋ねします。

市長 この8年間全身全霊を注ぎ、市政運営に傾注してまいりました。100年後を見据えた持続可能な天草市を創るため、今やらねば成らない事、「少子高齢社会と人口減少への対応」等引き続き、天草市政運営を行いたいと考えています。

天草にコミュニティFM局を



古賀源一郎 議員

古賀 防災行政無線の整備が計画中である天草市にコミュニティFM局の開局を提案したい。FM放送は防災危機管理の上からも地域のコミュニティという点においても素晴らしい力を発揮する。実際に東北の震災後の情報伝達においては唯一ラジオだけが鳴っていたという事実もある。被災された人々たちにとっては、情報こそが一番必要だったようだ。天草市には年間280万人の観光客が訪れている。そのような場合においてモーターラジオでの受信ができ、農作業中の畑や海上、仕事場などでも聞くことができる。その日の情報が実にリアルに伝えることが可能である。交通渋滞やイベントのお知らせなどを細かくすることにより地域のコミュニティが向上されるツールだと思う。天草市においては早急にコミュニティFM局の開局をお願いしたい。

市長 コミュニティFM局が防災に及ぼす友好的な手段であるということがよくわかった。防災行

【石炭灰を利用したリサイクル製品の安全性について】

古賀 天草町高浜地区に峇北火力発電所から出る石炭灰を利用したリサイクル製品の製造プラント工場建設の話があるが、安全性や地域への影響等は問題ないのか。

市民生活部長 プラント建設が目的なのか、採掘事業者の防災計画が目的なのかをはっきりさせ、地域住民の安全と理解がなければ進めないことである。



都市計画道路・太田町く水の平線の進捗状況について



中尾友二議員

中尾 アンケート実施や報告会を行っているがその後と、旧本渡中跡地の交差点付近までの延伸を考えてみては。

建設部長 平成25年3月までに整備効果検討及び交通量調査を終わりに11月に南三区振興会役員会で整備方針及び今後の予定について説明した。今後は「都市計画道路の整備が街づくりに繋がっていく」ことを基本方針とした説明会を開催し、地区のみなさんのご意見を伺い、整備に向けた取り組みを進めていく。旧本渡中跡地までの延伸は必要であると考えられるので地元関係者と協議を行いながら整備の検討を進めて行く。

中尾 旧本渡中跡地を活用し、中央図書館や給食センター等の建設の考えは。

市長 学校給食基本計画では平成26年度に設計を行い、27年度に本渡と新和の給食センターを統合し建設する計画である。天草市重要公共施設再配置基本方針の検討においても活用する提案を受けており適地ではと考える。また、都市

計画道路の代替地としても検討していく必要がある。

中尾 天草市安心・安全メールについて何う。

総務部長 平成25年12月10日現在で6,145人の方に登録をいただいております。情報別では防災に6,038人、健康に4,191人、大気環境に5,187人、行方不明者に4,481人である。ご提言のように故郷の様々な情報を配信することは、重要であると考えており島外に住んでおられる方々への登録推進は故郷会等を通して登録を呼びかけていく。QRコードでの登録は高齢者の方々には分かりにくいことから職員による登録方法の周知徹底を図っていく。

登録方法

①火災情報

②防災、健康、大気環境、行方不明者情報



上のQRコードにアクセスし、空メールを送信。返信メールに記載してあるアドレスにアクセスし登録してください。

「市民と行政の協働指針」の推進策の評価と自治基本条例制定について



本田武志議員

本田 「天草市の発展は、周辺地域の発展なくしてはあり得ない」と思われる。中心部への集約だけが進んでいるが、天草市の一体的発展をどのように進めていくのか。

市長 中心部が都市機能をまかない、産業構造を周辺部に配置する必要がある。広い面積の中で、役割分担を行い、中心部と周辺部の連携協力のもと、まちづくりを進めていくことが必要。

本田 支所機能が集約される中、一課体制となった7支所においては、地域の産業振興をどのように進めていくのか。

7支所長 職員適正化計画に基づく支所機能縮小の中、地元からの要望を受け止め、本庁との連携を図りながら、フォロー体制を充実する必要があると考えている。

本田 天草市の窓口は、健康福祉関係においても分散しており、「おもてなし」の状態になっていない。ワンストップ化を行い、高齢者や障害者の方を移動させないような窓口のあり方を早急に検討すべきでないか。

市民生活部長 市民課において、総合案内を兼務しており、来庁舎への案内などと併せ、他課との連携・調整を図り、利便性の向上に努めている。課の配置スペースの問題や「総合受付システム」の導入の課題もあるので、出来る部分から対応したいと考えている。



本渡地域に建設が進む天草市体育館

天草市本庁舎建設事業に関連して税の滞納に対する差し押さえ



赤木武男議員

他市の事例を参考に、m単価35万円とし、55億円と試算している。

【税の滞納に対する差し押さえ】
赤木 近年の差し押さえ件数は、法で年金を差し押さえはできないが、口座に振込まれると預金債権になり国税徴収法によって差し押さえができる。一方高齢者は年金生活者が多く、口座を差し押さえられると生活ができない。十分な資産調査とともに配慮が必要では。

市民生活部長 毎年度で約1,000件。年金が口座に振り込まれると預金となり、全額差し押さえが可能となるが、滞納者の生活に十分配慮しながら納税交渉を進めた。

【企業広告雑誌スポンサー制度】
赤木 企業に雑誌を年間購入してもらって代わりに雑誌の表紙に企業広告を掲示する「雑誌スポンサー制度」を提案する。

教育部長 雑誌は最新の情報誌として閲覧者は多く、図書館協議会等の意見を踏まえ今後前向きに検討する。

赤木 「くまもとアートポリス」を活用する根拠とメリットは。免震構造では、大手ゼネコン参入の可能性が高く、地元企業の育成や経済効果にどうつなげていくのか。
市長 庁舎設計は、デザイン・構造・設備等極めて高い知識・技術が必要であり、基本設計・実施設計なども市民の意見を反映し、コミッションナー等の専門的な見地から助言指導を受け、シンボリックな地域文化施設の拠点となる庁舎建設を目指す。地元企業の参入は、JV企業としては可能と考え、地元産材の活用など経済波及効果につなげる。

赤木 山鹿市では下請け発注の場合、地元業者に対し、本工事請負金額の15%以上を地元へ貢献できる基準を付していたが見解を伺う。また、庁舎建設に市長の率直な見解を伺う。

市長 地域経済効果や活性化のために地元業者の参入を後押しする。また、あらゆる災害に耐える防災拠点を指すとともに、延床面積の縮減など見直す部分も含め事業費削減に努める。建設費は

「準離島振興法」の法律制定に向けて魚貫草刈り唄全国大会について



浜崎昭臣議員

【天草市本庁舎建設について】

浜崎 新本庁舎建設について市民の間では、アートポリス事業が本当に必要なのか、又総事業費65億3,700万円、本体工事延床15,000㎡で、m単価約35万円は高額過ぎでないか。身の丈に合った、シンプルで機能的な庁舎建設を望む市民の声が多い。一考の余地もないかお尋ねする。

市長 近年のアートポリス事業はデザイン重視でない。活用する事により、天草のシンボルとなる庁舎が建設できる。延床面積の縮減など、見直し出来る部分は見直しながら、基本計画の事業費を上限と考え、建設コストの削減に努める。

【準離島振興法】の法律制定に向けて

浜崎 我が天草市を準離島に指定し、特別補助金の交付を受ける事を可能にする為に議員立法による「準離島振興法」なる法律の制定を、国又は国会議員に働きかける事は出来ないか。

市長 現時点では難しいが検討を続ける。条件が重なる地域と連携を深め、半島振興法をより有利な制度へと変える為の方策を検討していく。まずは全国半島振興市町村協議会の理事をしているので理事会その他の機会を捉え、協議を進めていく。

【魚貫草刈り唄・全国大会について】

浜崎 「魚貫草刈り唄」地域に根差した文化活動の普及は大変意義深いものがある。平成24年3月17日には魚貫崎に記念碑建立も実現した。この草刈り唄と牛深ハイヤ節全国大会が同日開催できないか。動のハイヤ節、静の草刈り唄を同日開催出来れば、相乗効果によりインパクトの強い全国大会になる。来年度からやると約束出来ないか。

市長 本市の文化財を保護、活用した地域振興につなげ、事業に取組んで行く。

豊かな海づくり大会を終えて、 実質的な環境と健康施策の充実を



蓮池良正
議員

【水俣病被害者市民が提訴に踏み切った現状認識】

蓮池 水俣病被害者救済特別措置法の条文中に「能う限り救済する」と書かれ、被害者救済の対象にされると期待された。しかし、昨年の同法申請期限までの提出者に対し、多数の方々へ「非該当」との回答書（判定書）が熊本県から送付され、それでもあきらめきれない方々が、裁判に提訴される事態となっている。すなわち、被害の救済を求めていらっしゃる。

私は、地域や生まれた年限で区切って救済しない口実にする現在の救済制度に改善課題があると痛感する。水銀被曝の症状（手足の



豊かな海づくり大会のようす

感覚障害やカラス曲がり、耳鳴り等々）を有している市民の方々の救済に向けて、天草市として万全を期していくべきではないか。最近の報道では、熊本県知事も身も環境省の対応に満足できず「水俣病認定業務を返上」するかもしれないと述べている。

市民の中にも水銀被曝の被害者が少なからずおいでになる事実は否定しようがない。天草市政としてそういう市民の方々に寄り添い共に救済を求めていくことが必要。

市長 市としても万全を期していく。関係自治体と連携を図っていく。県と一体に取り組む所存。

【健康調査の実施を強く求める】
蓮池 水銀条約（呼称「みなまた条約」）の国際会議が水俣で開かれ、水銀被曝の克服への国際的な使命が強調されている。繰り返しでないことと共に、被害者を全員救済することも、関係自治体として最大限に考慮すべき。国県へ真剣に健康調査の要請を。
市長 国で調査手法の検討中。

新庁舎建設について



福嶋啓子
議員

福嶋 くまもとアートポリス事業はいつから始まったのか。また、活用すると、どのような利点があるのか。

市長 昭和63年に始まり、今年で26年目。国内外において高い評価を得ているコミッションナーやアドバイザーが専門的見地から設計者を選定していて、優れた建物の設計が期待できる。

福嶋 天草市の新庁舎建設に決定している設計業者が建てた福生市の庁舎を視察してきたが、不備な点が多く職員は使いつらいと話をしてきた。デザインに懲りすぎていた感があるが、シンプルで使い勝手が良いものがないのではないかと。職員が働きやすい設計が、住民に良いサービスができるのではないかと。職員の声は聞いているのか。

総務部長 職員で構成する市庁舎づくりプロジェクトチームを組織し、4つの部会において検討・協議している。庁舎内で執務する職員が快適に事務を行なえるスペースを整備することが、住民サービ



福生市庁舎

スにつながると考えている。
福嶋 現在決定している設計者に対して、模型で示された案にこちらから多くの変更依頼はできるのか。坂の広場や、NPOのブースや、地区振興会の販売ブースをなくして、地上の駐車場を造ったほうがいいのではないかと。女性は広いスペースの地上の駐車場を好む。一番大事なのは、市長自身が天草市をどのようにしていくのかで変わってくると思う。
総務部長 今、色々な人の話を聞いている。必要でないものがあるれば、設計者に話をしていく。

国民宿舎「あまくさ荘」跡地について



中村三千人
議員

中村 平成25年第3回9月議会において、質問したが、私自身、不信に思う点、又市民の多くの皆さんからご意見を戴き、この件について再度質問を行った。

平成13年から今日までの経緯について、13年9月17日、事業者と天草町で緑地帯の必要があると言ったことで1,025㎡を賃貸する覚書契約書があったが、その後14年には、従業員駐車場として187・5㎡も賃貸契約締結であり、その後19年から国民宿舎をどうするかという事で検討委員会が5回開催され、議会にも、地元説明会においても売却する説明を受けた。その後、建物（国民宿舎）を含んだ土地を売却すべく公募が行われ、審査基準を満たす応募がなかったことから不調に終わったと聞いているが、建物を含む土地部分が公募された一方、隣接する土地（6,300㎡）については、公募せず売却がなされている。売却に至っては公募が前提と考えるが、隣接地について議会や地元の説明がないまま、なぜ売却したの

か伺いたい。
総合政策部長 旧天草町と隣接する事業者で取り交わされていた覚書に基づく2筆の緑地帯と、貸し付けていた駐車場部分についてはあまくさ荘を公募により売却すること、それまでの公と民の関係になることから公募とは別に売却した。

中村 こういう公募なしで売却した6,300㎡を買い戻して頂き、19,000㎡を新しい気持ちで公募され、一日も早く活気ある下田温泉にしてはどうか。私は提案したい。
市長 今回3回目の公募となるが、天草市唯一の下田温泉、夕日八景のサンセットラインと観光資源が優れた地域でもあり、相乗効果を発揮し、観光振興につながるよう取り組み考えである。



あまくさ荘跡地

天草市立図書館整備基本構想について 防災計画について



銚光秀孝
議員

銚光 平成24年度の図書館と図書室の利用状況は。

教育部長 中央図書館は、63,635人、6つの図書室は9,154人が利用している。

銚光 各図書室のあり方は。
教育部長 土日の開室は、原則として解放していない。セキュリティの課題もあり、検討課題である。

銚光 新移動図書館車、中央図書館建設はどうか。

教育部長 新移動図書館車は平成25年度に予算化している。12月21日に「お披露目会」とデザイン募集の表彰式を予定している。中央図書館建設は公共施設及び配置計画で検討している。建設時期は平成29年度以降と考えている。

銚光 中央図書館建設の市長の考えは。
市長 前向きに検討する。

【防災無線整備について】

銚光 平時や自主防災訓練時にいて防災行政無線が聞こえないという声があるが、戸別受信機と屋

外拡声器の考え方は。
総務部長 戸別受信機のアンケート結果を分析しながら整備方針を検討する。

【自主防災組織について】

銚光 組織を設置する場合は。
総務部長 マニュアルを基に直接出向き説明する。

銚光 本年度創設された補助金制度とは。
総務部長 一団体あたり5万円を上限として交付する。

銚光 組織のリーダー育成は。
総務部長 市独自の育成は実施していない。来月にリーダー研修の講演会を開催する。今後もしリーダー育成には力を入れていく。



中央図書館

新移動図書館車

地域資源活用で食糧基地を！
市民の財産である交流施設の活用を！
公営住宅の利活用・新規公営住宅建設を！



浜崎義昭
議員

【天草の農業・漁業の活性化について】

浜崎 農・漁業品目出荷はどうなっているか。地域に合った特産品の推進は行っているか。農・漁業者の後継者対策はどのように考えているか。

経済部長 総売り上げは、全体として減。デコポン、ポンカン、天草大王、オリーブなどを推進。後継者対策は県など関係団体と協力して取り組んでいく。

浜崎 市長自らが第一次産業の方々と懇談を持つ機会を提案する。

市長 農・漁業者との懇談を行っていききたい。

浜崎 国の事業の中には、天草に必要な事業が多く存在している。地域活性化の為に食糧基地としての展望を持った政策を打ち出すよう市長の英断を求める。

【指定管理者への責任の丸投げになっていないか】

浜崎 市長あてに、交流施設送迎バスの再運行を求める嘆願書が440名から出されている。嘆願書

の重みについてどのようにとらえているのか。

観光文化部長 効率的・効果的な事業実施体制の確立と自律的運営を目指している。

浜崎 指定管理者制度で自治体の役目「住民の健康及び福祉の増進」が後回しにされるのではないかと。観光文化部長 指定管理者と協議を行っていく。

【快適なまちづくり】

浜崎 第2瀬戸大橋建設にともなう商店街の活性化・調和町並みづくりの検討を要望する。

経済部長 中心商店街への誘導を行って活性化に繋がればと考えている。

【公営住宅の今後の活用】

浜崎 老朽化した公営住宅が多く存在している。現代に合った公営住宅にリフォーム・新規公営住宅は単身世帯に対応した建設を求める。
建設部長 1,915戸を管理している。耐用年数を経過した住宅が434戸。平成33年度の必要戸数を1,710戸とする

病院改革プランについて



協島義純
議員

協島 今の勤務状況の中で職員（医師・看護師）に負担がかかっているのではないかと。

病院事業部長 職員が退職した場合には補充、それ以外は臨時の雇用で職員を確保、現在の配置については適正である。その中でも医師確保には「特段の対策」を講じているが確保ができない状況である。御所浦診療所については早急に常勤医師一人を確保しなければならぬと考えている。

協島 常勤医師と非常勤医師（報酬・医師の確保）の違いは。

病院事業部長 常勤医師は確保が難しい、非常勤医師は交通費も含め報酬も高めだが確保はしやすい。

協島 合併前は公立の医療機関を持った自治体は市長・町長が先頭に立って医師確保に努めていたが。

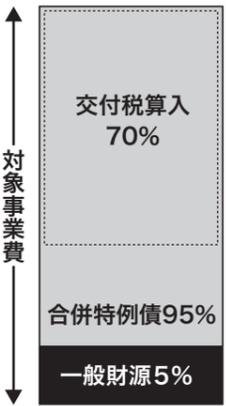
市長（福岡・熊本医大・鹿児島）現地に向いているがなかなか成果が上がらない。今現在も診療所に来ていただけないかと努めている。今回も自治医大と包括協定もできた所だから常勤医師を配置できるように全力をあげて努める。

協島 赤字化になったら指定管理制度（民営化）の導入とあるが。
病院事業部長 第2期改革プランもひきつづき全部適用で進めていきたい。指定管理制や民間への移行は今のところ念頭に置いていない。

【合併特例債について】

協島 東日本大震災のあと発行期間は15年に延長されたが天草市の起債の適正水準と起債の償還の方法は。

総合政策部長 天草市の起債の適正水準は550億ぐらいで償還については種類で違うが一番長いので30年である。



協島 国が元利償還の7割を肩代わりすると言ったことだが有効利用と市民目線で市民の利益に成る事業の進め方を願う。

天草ジオパーク構想について



黒田忠広
議員

【天草ジオパークの進捗状況と今後の計画について】

黒田 天草ジオパーク進捗状況について。

観光文化部長 本年2月7日に開催された天草ジオパーク構想推進協議会において、平成26年度に認定申請の決定を受けて、協議会の委員等の協力を得ながら、毎月1〜2回程度、開催している。天草2市1町の事務局会議において資料の収集、整理分析を行い、連携を図りながら、申請書の作成作業を進めている。

申請にはガイドの育成も評価項目になっている。現在、「ボランティアジオガイドの育成講座」を荅北町、牛深地域で開催中。すでに本渡地域、上天草市、御所浦地域では終了した。平成26年3月から4月中旬の申請書提出締切りに向けて業務を進めて行く。

黒田 認知度を上げるためポルトで情報提供ができないか。

観光文化部長 議員のご指摘のとおり、まだまだジオパークの認知度は十分ではないと認識してい

る。その周知方法の一つとして、ポルトを活用した情報提供の充実が効果が期待できる提案と受け止めている。

黒田 天草ジオパーク構想に関する取り組みについて、協議会の会長としての考えをお聞きしたい。

市長 「天草ジオパーク構想」については、天草御所浦ジオパークの取組みが、天草という広域な圏域に拡大し、それぞれの地域の魅力を高め合い、交流の拡大や地域振興に必ずつながると考えているので、「天草ジオパーク構想推進協議会」の委員の皆様のご助言等を頂き、2市1町で連携を図りながら、日本ジオパーク認定に向けて全力を尽くしていく。



防災無線計画・光ファイバーの利用状況・公共利用の私有地について



宮下幸一郎
議員

【防災無線について】

宮下 戸別受信機の設置は必要だが、どのような取り組みになるのか。
総合政策部長 現在、市内2,000世帯にアンケートを実施している。調査結果を基に戸別受信機の整備方針をまとめた。

宮下 デジタル化による戸別受信機は全て更新が必要だが、戸別受信機の天草工業高校や地元電気屋さんとの機器開発・製造等の委託推進は出来ないか。複雑すぎるシステムは外注品になり、地元発注可能なシステム構造にして頂きたい。

総合政策部長 どのようなシステムが求められるか、また、必要なのかを考慮して地元開発・製造を推進したい。

【光ファイバーの利活用について】

宮下 広域的な行政運用での利活用と、経費面での削減効果は図られているか。

総合政策部長 合併時34から92の業務まで増加している。業務は3倍になっているが、1億円の経費



削減とIP電話の運用を試験的に開始し、さらに経費削減を目指す。
宮下 更に利便性向上の計画は。
総合政策部長 県は本年10月から「くまもと無料WiFi」をスタートし、県と市で空港や市内の観光施設などシステム連携をし、設置をはかる。

【公共利用の私有地の契約状況について】

宮下 御所浦北小施設の一部民有地が裁判所の競売実施により第三者に落札された。競売の取り下げの手段も講じないまま応札した教育委員会の対応を踏まえて、今後、公共利用されている全私有地への対応はどのように考えているか。
総務部長 管財課で全体掌握し所管課と連携した対応を検討する。

請願・陳情とは、市民の皆さんの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。

◆請願・陳情の審査

受け付けた請願・陳情は、関係する委員会で審査され、本会議において、その内容に賛成できるものは採択、そうでないものは不採択とします。ただし、次回以降も引き続き審査を必要とするような場合には、その場で結論を出さずに、継続とする場合もあります。

採択したものは、市長や教育委員会などの執行機関に送付し、また、国や県に関したものは、意見書や要望書として提出するなど、その要望の実現を図ります。

◆書き方

請願書・陳情書は、特に所定の用紙はありません、右図を参考にして書いて下さい。

請願書・陳情書に必要な事項は次のとおりです。

①件名、②請願・陳情の趣旨、③請願・陳情事項、④提出年月日、⑤請願・陳情提出者の住所、氏名、押印（法人等の場合は、その所在地、名称及び代表者の氏名・押印）、電話番号、⑥あて先（天草市議会議長）、⑦紹介議員の署名又は記名・押印（陳情書の場合は不要）

注1：意見書提出の請願・陳情の場合は、意見書の案を別途添付して下さい。

注2：請願・陳情の参考資料として、必要により図面や資料等を添付して下さい。

《請願(陳情)書の記載例》

- ① ○○○に関する請願(陳情)書
- ② 請願(陳情)趣旨
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
- ③ 請願(陳情)事項
1. □□□□□□□□□□□□□□
2. □□□□□□□□□□□□□□
3. □□□□□□□□□□□□□□
- ④ 平成 年 月 日
- ⑤ 提出者(代表)
住所 ○○○○○○○○
氏名 ○○○○^印
電話 ○○-○○○○
- ⑥ 天草市議会議長 ○○○○ 殿
- ⑦ 紹介議員 ○○○○

議長日記

平成二十六年のお正月はいかがでしたでしょうか。この「議会だより」が皆さま方に届くころは今期最後の議会中となります。四年間本当にお世話になりました。市議会も合併時の調整の時期から発信する時期、出向いて行動する議会へと歩みを進めました。二月議会の報告も出すべきですが、新しい議員構成の中で決まりますので次期の議員さん方へバトンタッチしたいと思えます。合併十年の節目を迎えます。これからは、議会の真価が問われる事となります。議会一体となって邁進することを誓い、結びといたします。

議長 池田 裕之



老嶽おおいだけ
(有明町)

(標高586.2m)

天草第3の高さを誇る、有明町の老嶽。本渡方面から行くと、上津浦郵便局を右折して直進すること約20分、看板も途中途中に出ています。山頂に登りますと、展望台があり天草の上島、下島を見下ろす360°の大パノラマが！特に島々を結ぶ天草五橋が印象的です。途中にある上津浦ダムも必見です。

濱洲 大心



編集後記

平成26年3月は市長・市議会議員選挙が行われます。天草市も本庁舎建設をはじめ、汚泥再生処理施設建設、防災行政無線整備、天草空港の機体更新の問題等々大型事業が目白押しです。

昨年は、議会において政策討論会を2回実施いたしました。行政と議会が一体となり、充分議論をつくし、のちのち市民の皆さまに良かったと評価をいただける事業にしたいものです。

なお、次回発行の議会だよりは新たな委員で8月15日発行を予定しております。

市民の皆さまのさまざまなご意見をお待ちしております。

委員 黒田 忠広



天草市議会広報広聴委員会
〔前列左から〕

委員長 濱洲大心・副委員長 福嶋啓子
〔後列左から〕

委員 楠本千秋・船辺 修・蓮池良正
宮下幸一郎・黒田忠広